



## お知らせ

記者発表日

令和3年6月25日

■同時発表先：岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ、業界紙（山陽建設通信社、建通新聞社、日刊建設新聞社、建設日報、中建日報社）

## 豪雨災害での後悔と反省、

## そして人々は何を思い、活動し続けるのか

## ～動画「後世へのメッセージ」完成試写会のお知らせ～

平成30年7月西日本豪雨により真備町で被災した方々に被災当時のこと、現在に至るまでの活動についてお聞きしたインタビュー動画「平成30年7月豪雨 被災体験に学ぶ～後世へのメッセージ～」が完成しました。つきましては、出演者を招き以下の予定で完成試写会を開催します。

日時：令和3年7月2日（金） 10時00分～11時00分

場所：真備健康福祉会館3F（大会議室）

出演：多田伸志さん、津田由起子さん、守屋美雪さん、

上田啓二郎さん、（榎原聡美さん）、（徳田典子さん）

（ ）は欠席予定

動画では、「まさか」が「現実」となった当時の状況を振り返っていただいています。そこには皆さんの後悔や反省の言葉があります。その言葉には、自分たちのような失敗を繰り返してほしくない、全国で頻発する自然災害への教訓にしてほしいという願いが込められています。また、それぞれがどのような思いで支援活動や防災活動するに至ったのかという経緯が語られています。

真備町内の各地域では、現在も驚くべき「住民による住民のための防災活動」が行われており、真備町は「被災した悲しいだけのまちではない」ということを、そして次の世代へ繋いでいこうとする人々の努力を、動画を通じてたくさんの方々に知っていただきたいと思えます。

動画は7月2日より事務所ホームページで順次公開し、後日DVDとして各所で無料配付を予定しています。

### 【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局

高梁川・小田川緊急治水対策河川事務所

副所長

たかはし たいじ  
高橋 泰治

建設専門官

ふじかわ りょうじ  
藤川 良治

☎ 代表 086(697)1020

# 平成30年7月豪雨 被災体験から学ぶ ～後世へのメッセージ～



小規模多機能ホーム「ぶどうの家」代表  
津田 由起子さん



箭田地区まちづくり推進協議会 事務局長  
守屋 美雪さん



箭田地区まちづくり推進協議会 すくらむ班班長  
上田 啓二郎さん



川辺復興プロジェクト「あるく」代表  
榎原 聡美さん



岡山マインド「こころ」代表  
多田 伸志さん



ボランティアグループ「スマイリング」代表  
徳田 典子さん